PHP 入門理解度テスト①選択式問題 (全 20 問: 40 点)

テスト軍	色囲: 当ス	クールの	PHP 入門					
実施日:	: 年	月	日(曜	日)			資料作成者:神田 IT スクール :	コンテンツ開発部
開始時間	引: 時	<u>分</u>	終了時間:	時	<u>分</u>		テスト制限時間 : 40分	
座席番	番号:		氏名:			会社名:		
<<テスト	・の流れ>>							
<u> </u>	pse を使	用して、	プログラ.	ムを作	成してくた	<u>:さい。</u>		
<u>※テキ</u>	Fストは使	ってより	<u>ハ。インタ</u>	ーネット	は使って	こはいけま	<u>きせん。</u>	
<u>※制限</u>	艮時間は原	厳守して	ください。	_				
<u>※取</u> 律	导した PDI	ファイ	ルを「Ado	be Acr	obat Rea	der DCJ	で開いてください <u>。</u>	
★Adobe	e Acrobat R	eader D(この使い方に	ついてに	は下記でご	催認ください	, ' ₀	
URL : h	nttps://drive	.google.c	om/drive/u/	2/folders	s/1j28jbwdv	vSGZpxSlo	zVrvxgm5rS_BfRN5	
Step1	■配布され	lたテス	、資料が 7 ペ	ページで様	構成されてレ	いるか確認し	します。	
Step2	■上記で訂	己入する項	質目を記入し	たかどう	か確認し、	以下にチョ	ェックを入れてください。	
	□「実施	短日」を言	己入しました	.。 ※ 道	重学時のみ			
	□「開始	台時間」「	終了時間」	を記入し	ました。	※通学時の	み	
	□「座席	番号」を	記入しまし	た。 ※	(通学時のみ	*		
	□「氏名	名」を記力	しました。					
	□「会社	上名」を言	己入しました	• 0				
Step3	■問題文を	き読み、名	答えをア〜エ	または〇)・×から	1 つ選び、	回答欄に記入してください。	
Step4	■すべての)回答を訂	己入、もしく	は制限時	時間に達した	<u>-</u> 6.		
	本紙を諱	舞師に提出	してくださ	い。				
	※自宅学	習の方は	は、次のプロ	グラム作	成問題の提	と 出物と一緒	省 に	
	解答を	:記入して	上書き保存	した本フ	'ァイルを提	出してくた	<i>ごさい</i> 。	

■1. PHP 言語の特徴として<u>間違っている</u>ものを選びなさい。 (1章:はじめの一歩)

ア	クライアントサイドスクリプト
イ	HTML 埋め込み型のプログラミング言語
ウ	オープンソース
工	数多くの機能が実装されている
	解答

■2. 問題文を読み、答えをア〜エまたは \bigcirc ・ \times から 1 つ選び、回答欄に記入してください。 『HTML とは簡単に言うと、Web ブラウザに表示させる画面をつくるための言語のことである。』 (1章:はじめの一歩)

解答	
----	--

■3. PHP のプログラムが実行されるまでの流れで正しいものを選びなさい。 (3章:初めての PHP プログラミング)

ア	PHP ファイルの作成(プログラミング)→PHP ファイルの配置→PHP ファイルの確認(Web ブラウザから)
7	PHP ファイルの確認 (Web ブラウザから) →PHP ファイルの作成 (プログラミング) →PHP ファイルの配置
ウ	PHP ファイルの配置→PHP ファイルの確認 (Web ブラウザから) →PHP ファイルの作成 (プログラミング)
工	PHP ファイルの作成(プログラミング)→PHP ファイルの確認(Web ブラウザから)→PHP ファイルの配置

解答

■4. 命令文である「echo」に関する説明で正しいものを選びなさい。 (3章:初めてのPHP プログラミング)

P	echo で表示できる文字列は「Hello World!」のみである。
1	指定する文字列は「」で囲む。
ウ	指定した文字列を繰り返し表示する。
エ	任意で指定した文字列を Web 画面に出力する。

解答

■5. PHP プログラムに関する説明で<u>間違っている</u>ものを選びなさい。

(4章: PHP プログラムの基本)

イ PHPと HTML の処理の順番は PHP が優先されて行われる。 ウ 処理に影響しないコメント文 (説明文) を記述することができる。 エ 命令文の最後には「セミコロン」で区切る。	ア	PHP プログラムは「 php ? 」の専用のタグで囲む必要がある。
	イ	PHP と HTML の処理の順番は PHP が優先されて行われる。
エー命令文の最後には「セミコロン」で区切る。	ウ	処理に影響しないコメント文(説明文)を記述することができる。
	工	命令文の最後には「セミコロン」で区切る。

解答

■6. echo や print 文の説明で<u>正しい</u>ものを選びなさい。

(4章: PHP プログラムの基本)

ア	文字列の文章のみを Web ブラウザへ出力できる。		
1	HTML の文章のみを Web ブラウザへ出力できる。		
ウ	文字列や HTML の文章を Web ブラウザへ出力できる。		
工	echo と print 文の仕組みは全く同じのためどちらを使ってもよい。		
		ATI Arte	

解答

解答

■7. 文字列に関連する内容を説明しているもので<u>間違っている</u>もの選びなさい。

(5章:変数とデータ型)

ア	文字列を表すには「'」か「"」で囲む。		
イ	「'」囲みの文字列内ではエスケープシーケンスは使えない。		
ウ	「'」囲みの文字列内では変数の展開が使えない。		
工	「"」囲みの文字列内では変数の展開が使える。		

	nme = '神田'; o "私の苗字は{\$name}です。";
ア	" 私の苗字は神田です。"
イ	私の苗字は'神田'です。
ウ	私の苗字は{\\$name}です。
工	私の苗字は神田です。
_	解答
1	配列は複数のデータを1つの変数名で管理できるものである。
イ	配列は複数のデータを1つの変数名で管理できるものである。
ウ	配列変数には推奨される命名規則がある。
エ	配列内のデータを参照する場合は、キーを指定する必要がある。
	解答 Oように配列にデータを格納した場合、\$datas[2]に格納される値を選びなさい。 データをまとめて扱う配列)
	atas = array("東京" , "神田", "秋葉原" , "御徒町");
\$da	atas = array("東京" , "神田", "秋葉原" , "御徒町");

解答

P	数值		
ſ	文字列		
ウ	半角英字の文字列		
エ	日本語の文字列		
		解答	
	ータ送信を行うための土台となる HTML タグはどれか選びなさい。 画面からの入力データを扱う)		
ア	<form></form>		
イ	<select></select>		
ウ	<input/>		
エ	<from></from>		
GI	ET 送信と POST 送信の説明で間違っているものを選びたさい	解答	
	ET 送信と POST 送信の説明で <u>間違っている</u> ものを選びなさい。 画面からの入力データを扱う)	解答	
		解答	
至:匪	画面からの入力データを扱う)	解答	
至: ア	画面からの入力データを扱う) リンクタグを使って送信したデータは GET 送信になる。		0
ぎ :画アイ	町面からの入力データを扱う) リンクタグを使って送信したデータは GET 送信になる。 POST 送信はフォームタグを使った方法でしか行えない。		•
近: 匝	町面からの入力データを扱う) リンクタグを使って送信したデータは GET 送信になる。 POST 送信はフォームタグを使った方法でしか行えない。 POST 送信は GET 送信のように制限はなく、大量のデータを送信する。		0
ぎ: iii ア イ ウ エ 以ttt	町面からの入力データを扱う) リンクタグを使って送信したデータは GET 送信になる。 POST 送信はフォームタグを使った方法でしか行えない。 POST 送信は GET 送信のように制限はなく、大量のデータを送信する。	ことができる 解答	0
ぎ: iii ア イ ウ エ 以ttt	回面からの入力データを扱う) リンクタグを使って送信したデータは GET 送信になる。 POST 送信はフォームタグを使った方法でしか行えない。 POST 送信は GET 送信のように制限はなく、大量のデータを送信する。 POST 送信データは URL の後ろに付けて送信される。 下のようなリンクから GET 送信データを取得する場合の正しい方法をp://localhost/test.php?blood=A』	ことができる 解答	0
ぎ: iii ア イ ウ エ 以tt: ii 以tt: :	回面からの入力データを扱う) リンクタグを使って送信したデータは GET 送信になる。 POST 送信はフォームタグを使った方法でしか行えない。 POST 送信は GET 送信のように制限はなく、大量のデータを送信する。 POST 送信データは URL の後ろに付けて送信される。 下のようなリンクから GET 送信データを取得する場合の正しい方法をp://localhost/test.php?blood=A』 画面からの入力データを扱う)	ことができる 解答	0

解答

\$_GET['A']

■ 15.	以下のような処理を実行した場合、	画面に表示される結果として <u>正しい</u> ものを選びなさい。
(8章	: プログラムで計算してみよう)	

\$memo = "国語 20 点"; \$memo .= "、算数 50 点"; echo \$memo;

ア	算数 50 点
1	国語 20 点、算数 50 点
ウ	国語 20 点
エ	エラーになる

解答

■16. 問題文を読み、答えをア〜エまたは○・×から 1 つ選び、回答欄に記入してください。 『条件文は必ず else ブロックを記述して終わる必要がある。』 (9 章:条件で処理を変える)

解答

■17. 繰り返し文 foreach 文の使う場合の説明で<u>正しい</u>ものを選びなさい。 (10 章:同じ処理を繰り返そう)

ア	配列のデータの数だけ繰り返す場合に使用する。
1	繰り返す回数が具体的に決定できる場合に使用する。
ウ	必ず1回は処理を行ってから繰り返す場合に使用する。
エ	とある条件の間繰り返す場合に使用する。

解答

■18. 繰り返し処理を強制的に抜けたい場合に使用する命令文を選びなさい。 (10章:同じ処理を繰り返そう) continue 文 1 goto 文 ウ exit 文 エ break 文 解答 ■19. 関数の説明として<u>間違っている</u>ものを選びなさい。 (11章:便利な関数を使おう) ア 関数は自分で作成することができる。 1 関数は標準で用意されているものがある。 ウ 関数は定義すれば自動で動作する。 関数は他の関数から呼び出されて初めて動作する。 エ 解答 ■20. 以下のプログラムの実行結果として正しいものを選びなさい。 (11章:便利な関数を使おう) $\array = array("A","B","O","AB");$ echo count(\$array);

 ア 4

 イ 3

 ウ 2

 エ 1

解答

選択式問題は以上となります。